



新春を迎えて

新春の晴れやかな候となりました。会員の皆様におかれましては様々な思いを抱きながら新年をお迎えのことと思います。いかがお過ごしでしょうか。昨年中は当会の活動に対し、ご理解とご支援、協力を賜り、誠にありがとうございました。



当会では「がんをもっと身近にとらえて知ることができるために」を主軸として会員の皆様をはじめ、地域の方々にがんケアに関する正しい情報を伝えたいという思いで活動を続けております。今年も新たな気持ちで皆さまの声をしっかりと受け止め、正しい情報提供や啓発できるよう役員一同取り組んでまいります。

2026年が皆さまにとって、希望と安らぎに満ちた一年となりますように。 本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

昨年10月以降の活動報告をいたします。

〈府中市民協働まつり 11月23日(日)〉

当会のブースでは今回も多摩総合医療センター、がん相談支援センター職員の方にご協力を頂きました。マンモモデルによる乳がんの早期発見への啓発と、「がん相談をできる場所が近くにあることを知っているか、知らないか」のアンケートをされました。



調査結果は「知っている: 20人 知らない: 113人」でした。113人の方々にがん相談支援センターの存在を知ってもらえたことになり、地道ではありますが周知が広まることを期待しています。

また、ウィッグの展示やがんクイズ、がんの発生のしくみ、がんの予防や統計などを展示し、地域の皆さんとの交流と会の紹介ができました。

〈第61回講演会 12月7日(日)〉

『がんは情報戦～がんゲノム医療とがん情報システム ランタン』と題して

児玉龍彦先生(東京大学先端科学技術研究センター名誉教授 がん・代謝プロジェクトリーダー 在宅がん療養財団 代表理事)をお迎えし、近年のがん治療について、がんゲノム医療の最新情報も交えて分かりやすくお話し頂きました。

また、がん患者さんや家族が、がん治療の選択に迷ったときや、ケアや看取りなど幅広いがん療養の疑問について正しい情報を基に答えてくれる、がん情報システムも大変興味深いものでした。

“ランタン”は暗闇に陥った時に足元を明るく照らし、進んでいけるようにと、がん患者さんが命名されたそうです。横浜市では行政単位で運営されているそうですが、府中市ランタンの実現に向けて希望をもちました。詳しくは講演会の報告をご覧ください。

講演会の場で新規会員を募りまして、2名の方が入会頂き、感謝を申し上げます。

講演会報告

がんは情報戦～ゲノム医療とがん情報システム「ランタン」

宮田乃有



2025年12月7日(日)14:00～15:30 プラッツ第3会議室にて、東京大学先端科学技術研究センター がん・代謝プロジェクトリーダーの児玉龍彦先生を講師にお招きし、上記講演会を開催しました。会場参加が33名(会員16名、非会員17名)、オンラインでの参加が3名、と例年よりも多くの方にご参

加いただきました。

多様な治療法とがんゲノム医療

ご講演では、まず「がんは進化する」ものであり、遺伝子の変異が増え性質が変わっていくがんに対して、多様な治療法を組み合わせるようになってきているというお話がありました。がんの治療法は増えてきており、手術や放射線治療のほか、薬物療法には(細胞障害性)抗がん剤、分子標的薬、免疫チェックポイント阻害剤などがあります。

がんゲノム医療では、がんに関わる遺伝子の変異をまとめて検査する「パネル検査」を行い、個々の患者さんのがんの性質や患者さんの体質や病状に合わせた治療を行います。府中市にあるがんゲノム医療拠点病院は多摩総合医療センターです。

ランタンについて

多様な治療法をどのように選択するのが個々の患者さんにとって有効なのかは、信頼できる情報に基づくことが重要です。しかしインターネット上には宣伝のようなものが多く、何を信頼してよいかわからない状況があります。そこで開発されたのが「ランタン」という、がんについての相談に答える対話型生成AIです。

「ランタン」は信頼できるがんの情報だけを集め、AIが間違った回答をしないよう専門家が関わっています。「ランタン:Lantern」はがん患者・家族・関係者の足元を照らし、専門家や有効な治療法・ケアの選択につながる助けとなるものです。

講演会では実際に参加者が各自のスマートフォンを用いて「ランタン」にアクセスしてみるということを行いました。PC版とLINE版があり、現在は補助金により無料で公開されています。「ランタン がん相談」で検索すると「Lantern-AI」が出てきます。入力した情報が登録されることはありませんので、ぜひがんについていろいろ質問してみてください。



ランタンのQRコード

がんを克服できる時代でもあります。一人ひとりの人生が、その人らしく生きられる社会体制を目指して、当会としても様々な情報提供や政策提言を発信して参ります。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げ、アンケート結果をご報告いたします。(文責:稲津)

患者会より

5月25日

6名参加。
内初参加者1名

7月27日

6名 近況報告、食べられる楽しみについて



9月28日

11名 久しぶりの大人数、初参加者3名。多く来ていただくとなんともうれしくなります。若い方はやはり仕事の心配。また多くの話を聴きたい、ほかの人の話を聴いているだけで心が安らぐ、との感想も。

11月23日

5名
食欲がなく2キロ減、抗がん剤を中止した。
事前に電話をいただいた方、積極的に話に参加される。

年会費のお願い

会費振込み用の用紙を同封しています。未納の方よろしくお願ひします。恐縮ですが、振込費用は会員様でご負担をお願いします。

2026年の予定

予定変更、中止になる可能性があります。

あんずまつり以外はリモートでの参加ができます。ZOOM使用。お問い合わせください。

日時	行事	会場
1月25日(日) 午後1時半～3時半	患者会	ル・シーニュ6階・第4会議室
3月29日(日) 午後1時半～3時半	患者会	ル・シーニュ6階・第4会議室
5月24日(日) 午後1時半～3時半	患者会	ル・シーニュ6階・第4会議室
6月 7日(日) 午後10時～2時	あんずまつり	紅葉ヶ丘第2公園
6月14日(日) 午後1時半～3時半	講演会・総会	ル・シーニュ6階・第3会議室

編集後記

友人より仙台で射殺されたクマの写真が来ました。その巨体にびっくり、どう見ても人間の3～4倍あります。OTC 類似薬が保険から外されそうです。高額療養費も引き上げがありそうでがんに限らず病人が追い詰められています。年末から大雪。府中周辺もあまり降らなければいいですね。よい1年にしていきましょう。

発行 府中がんケアを考える会・会報編集部

連絡先 183-0053 府中市天神町3-7-47 武智 一雄
電話 090-7729-4429 Mail: ktakechi@fuchugancare.org